

宮原小学校教育目標 「自ら学び 共にのびる」
宮原小教育スローガン 「集中・熱中・夢中」
小中一貫教育目標 「資質・能力に支えられた『生きる力』の育成」

めざす子ども像

- 自ら学び, なかまとともに高まる子
- 自ら考え, 自分とみんなのために行動する子

学校の使命

- 学力の向上
- 社会性・規範意識の涵養

めざす教職員像

- 確かな学習指導・生徒指導の能力を身に付けた教職員
- 主体的に考え, 協働する教職員集団

《研究主題》 主体的に学ぶ・ねばり強く生きる児童生徒の育成
 ～ 「分かる!」「できる!」仕掛けづくりを通して ～

学校教育目標の達成に向けた取組

- 「分かる」「できる」授業づくり
 - ・基礎学力の定着
 - ・課題提示・発問の工夫
 - ・適応題やパフォーマンス課題の設定
 - ・協働する場の工夫(宮小サークルトーク)
 - ・学習の振り返りの場の設定
- 防災教育の深化
 - ・実践的な防災教育
- 情報活用能力の育成
 - ・タブレット等 ICT 機器の効果的活用(思考ツール, キュビナの活用など)
- 支持的な学級集団づくり
- 特別活動の充実
 - ・学級活動
 - ・児童会活動
 - ・学校行事
- 教材研究・教材解釈
- 個を大切にした支援の充実
 - ・特別支援教育の視点
 - ・自由進度学習
- 学びのルール(学習規律)
 - ・授業開始・終了の時刻
 - ・授業開始・終了のあいさつ
 - ・手を挙げて指名されてから発言
 - ・机上(特にタブレット)の整頓
- 生活のスタイル
 - ・あいさつ(自分から先に)
 - ・くつそろえ(下足・トイレ)
 - ・そうじ(さ・し・す・せ・そ掃除)
- 情報モラル教育の強化

基盤となる健康づくり

- 基本的生活習慣の定着
 - ・生活リズムの定着
 - ・早寝・早起き・しっかり朝食
 - ・メディアコントロール
- 体力の向上
- 食育の推進
- 発達支援・外部連携

あらゆる教育活動に機能させる

生徒指導の実践上の視点
 自己存在感の感受・共感的人間関係の育成・自己決定の場の提供・安心・安全な風土の醸成

<中学校区・地域・家庭・関係機関との連携・協働>
 <「分かる」「できる」授業づくりに向けた教材研究の時間の確保>
 <「働き方改革」の推進>